

訂正とお詫び

本誌 2021 年 3 月号「令和 2 年度 委員会別活動報告」の調査・研究委員会「①令和 2 年度の主な活動」「②来年度の展望」(58 ページ) の内容が、リスクマネジメント委員会の内容になっておりました。

皆様にお詫び申し上げますとともに、下記に正しい内容を掲載いたします。

委員会	①令和 2 年度の主な活動	②来年度の展望
調査・研究委員会 (2 回)	<p>新型コロナウイルスの影響により、経年的に実施している全国実態調査の実施が例年よりも遅れてしまいましたが、通常通り調査の集計・分析を行った。</p> <p>ただ、その他に予定していた地域生活支援拠点（短期入所に関する継続調査）や新型コロナウイルスに係る調査の検討については、今年度は改選期でもあり、委員の入れ替わりも多く、委員会の開催が大幅に遅れてしまったこと、また感染防止の観点から Web での開催となったこと等が影響し、開催回数も確保できなかったことから、十分に議論を深めるには至らなかった。</p>	<p>来年度については、当面の間、委員会は Web での開催の見通しであるが、経年的に実施している全国実態調査に加え、令和 2 年度に予定していた地域生活支援拠点（短期入所に関する継続調査）や新型コロナウイルスに係る調査についての検討を十分に行っていきたいと考えている。</p> <p>全国実態調査については、今後、数年に渡り新型コロナウイルスの影響が集計結果に表れてくると予想されるため、注意深く分析を行い、必要に応じて他委員会との連携調査を検討し、協会が目指す要望のエビデンスとなるデータを得ることができるよう努めたい。</p>